

キャリア形成プログラム適用対象者(キャリア形成プログラム運用指針(平成30年7月25日医政発0725第17号厚生労働省医政局長通知))

● 令和2年度～令和3年度入学者

(国が規定するキャリア形成プログラムの対象者)

- ① 都道府県が修学資金を貸与した地域枠医師
- ② 市町村、大学等が修学資金を貸与した地域枠医師
- ③ 修学資金が貸与されていない地域枠医師
- ④ 自治医科大学を卒業した医師
- ⑤ その他キャリア形成プログラムの適用を希望する医師

(左記の区分に該当する青森県キャリア形成プログラムの対象者)

- 弘前大学医師修学資金の被貸与者(学士枠を除く)
- ※現時点で適用対象者なしとして整理
- 修学資金の貸与を受けていない弘前大学地域枠の医師
(令和3年度までは適用は努力義務)
- 自治医科大学卒医師
- 希望する者(適用は努力義務)

令和3年12月1日厚生労働省医政局長通知により、令和4年度以降の対象者は以下のとおりとされた ※本県では適用対象者に変動なし

● 令和4年度以降の入学者

(国が規定するキャリア形成プログラムの対象者)

- ① 地域枠で入学し、卒業した医師
- ② 地元出身者枠のうち、卒業後に一定期間、都道府県内で医師として就業する契約を当該都道府県と締結する旨の要件がある定員枠で入学し、卒業した医師
- ③ 自治医科大学を卒業した医師
- ④ その他キャリア形成プログラムの適用を希望する医師(自治体と大学等が設定する一定期間の従事要件のある定員枠で入学し、卒業した医師を含む)

(左記の区分に該当する青森県キャリア形成プログラムの対象者)

- 弘前大学医師修学資金の被貸与者(学士枠を除く)
- 修学資金の貸与を受けていない弘前大学地域枠の医師
- ※現時点で適用対象者なしとして整理
- 自治医科大学卒医師
- 希望する者(適用は努力義務)

青森県キャリア形成プログラムについて

弘前大学医学部のキャリア形成プログラム適用対象者と地域枠及び医師修学資金の関係

令和2年度～令和3年度入学者（定員計 132名）					
区 分		定員数	キャリア形成プログラムの適用	地域枠の設定	修学資金の貸与
一般選抜	一般	50名		大学が設定する 地域枠 (82名)	
	青森県定着枠	15名			
総合型選抜Ⅱ	青森県内枠	27名	○		○(27名)
	北海道・東北枠	20名			
学 士		20名			○(3名以内)

令和4年度以降の入学者（定員計 132名）					
区 分		定員数	キャリア形成プログラムの適用	地域枠の設定	修学資金の貸与
一般選抜	一般	50名		県と大学が連携して 設定する地域枠 (62名)	
	青森県定着枠	15名	○		○(※)
総合型選抜Ⅱ	青森県内枠	27名	○		○(27名)
	北海道・東北枠	20名	○		○(※)
学 士		20名		※大学独自枠(20名)	○(※)

※青森県定着枠、北海道東北枠、学士枠のうちから7名以内 2

青森県キャリア形成プログラムについて

青森県キャリア形成プログラムの適用者別の作成状況

青森県キャリア形成プログラムの適用者別の作成状況は以下のとおり。未作成の部分は令和4年度に作成予定。

- ① 弘前大学医師修学資金の被貸与者(学士卒を除く) → 令和元年度に作成済
- ② 修学資金の貸与を受けていない弘前大学地域卒医師 → 現在調整中(令和4年度以降に入学した者に適用)
- ③ 自治医科大学卒医師 → 現在調整中(令和元年度以降に入学した者に適用) ※資料2ー参考 参照

県内の各専門研修基幹施設のプログラム(専門医を取得することとした場合のモデルコース)の作成状況

医学部を卒業した医師の多くが専門医の取得を希望するという状況に鑑み、専門医を取得することとした場合のプログラム(モデルコース)を専門研修基幹施設ごとに作成することとしており、令和3年度までに県内の全基幹施設がモデルコースを作成した。

- ① 弘前大学医学部附属病院 → 令和元年度に作成済
- ② 青森県立中央病院 → 令和2年度に作成済
- ③ 八戸市立市民病院 → 令和3年度に作成(資料2ー2)
- ④ 十和田市立中央病院 → 同 上 (資料2ー3)
- ⑤ 八戸赤十字病院 → 同 上 (資料2ー4)
- ⑥ 健生病院 → 同 上 (資料2ー5)
- ⑦ 藤代健生病院 → 同 上 (資料2ー6)
- ⑧ 健生黒石診療所 → 同 上 (資料2ー7)

青森県キャリア形成プログラムについて

青森県キャリア形成プログラムの作成状況及び適用イメージ(体系まとめ)

プログラム適用対象者	作成状況	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10以降
弘前大学医師修学資金の被貸与者(学士枠を除く)	作成済		大学在学期間 ※令和2年度以降の入学者に適用						プログラム適用(9年間)		
修学資金の貸与を受けていない弘前大学地域枠の医師	R4作成予定				大学在学期間 ※令和4年度以降の入学者に適用						プログラム適用(9年間)
自治医科大学卒医師	R4作成予定	大学在学期間 ※令和元年度以降の入学者に適用						プログラム適用(9年間)			

県内の各専門研修基幹施設のプログラム(専門医を取得することとした場合のモデルコース)の作成状況(体系まとめ)

専門研修基幹施設	作成状況	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10以降
弘前大学医学部附属病院	R元作成済										
青森県立中央病院	R2作成済				専門研修プログラムの修正や連携施設の変更等に応じて随時加筆・修正						
十和田市立中央病院	R3作成										
八戸赤十字病院	R3作成										
健生病院	R3作成										
藤代健生病院	R3作成										
健生黒石診療所	R3作成										

キャリア形成卒前支援プランについて

キャリア形成卒前支援プラン(令和3年12月1日医政発第1号厚生労働省医政局長通知にて策定について規定)

● キャリア形成卒前支援プランの概要

各大学で実施している医学部の教育カリキュラムを基盤としつつ、地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、対象学生が学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援をすることを目的として、都道府県が大学の協力も得つつ策定した計画案により地域医療対策協議会において協議の調った事項に基づき策定する計画。

キャリア形成プログラムが卒業後の医師を対象とするものであるのに対し、キャリア形成卒前支援プランは、将来キャリア形成プログラムの適用を受けることについて同意が得られた学生が対象。

● キャリア形成卒前支援プランの適用対象者(令和5年度以降に大学の医学部に入学した者に適用)

- ① 地域枠で入学した学生
- ② 従事要件がある地元出身者枠で入学した学生
- ③ 自治医科大学の学生
- ④ その他キャリア形成プログラムの適用について同意した学生

● キャリア形成卒前支援プランの内容

キャリア形成卒前支援プランは、キャリア形成プログラムへ連続するものとし、卒業前と卒業後で一貫して運営することを目的に作成。

都道府県は、大学や医療機関等と連携し、キャリア形成卒前支援プランにおいて、学生の地域医療等に対する意識の涵養を図るためのプロジェクトを策定する。卒前支援プロジェクトは、原則として、当該都道府県内で行うこととし、大学における医学部の教育カリキュラムに支障がないよう、大学側と綿密に連携した上で設定する(既存の教育カリキュラム内において、地域医療に関する教育を行っている場合には、これを活用して卒前支援プロジェクトの枠組みに位置付けることも可能)。

令和4年度に県と大学が連携してキャリア形成卒前支援プランを策定の上、地域医療対策協議会において協議いただく予定
※既存の教育カリキュラム内の地域医療に関する教育プログラムを卒前支援プロジェクトの枠組みに位置付けることなどについて検討中